

# あきた労福協

2026年1月1日

No.160

発行所／秋 田 県 労 働 福 祉 協 議 会  
 発行責任者 藤 井 真 悟  
 秋 田 市 中 通 6 丁 目 7-36 フォーラムアキタ内  
 TEL:018-833-1875・FAX:833-0506  
 ホームページ <http://akita.rofuku.net/>



## 謹賀新年

誰もが尊厳をもって生きられる  
 共生社会の実現を



秋田県労働福祉協議会  
 会長 小川 純

新年おめでとうございます。

皆様におかれましては、穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、国連が定めた「国際協同組今年」であり、助け合いと支え合いを基盤とする協同組合が、「貧困・飢餓の撲滅と環境問題の解決、そしてすべての人々が豊かで平和に暮らせる世界」をめざすという共通の目標への重要な貢献主体として国際的に評価された年でした。この意義を広く共有すべく、学習会やシンポジウムなど多様な取り組みが展開され、協同組合の社会的価値と役割が改めて確認されました。私たちは、この機運を活かし、協同組合運動が資本主義の再構築と持続可能な社会づくりの基盤となるよう、さらに実践を深めてまいります。

一方、今日の社会では貧困や孤立の拡大により、社会の持続可能性が揺らいでおり、労福協の役割は一層重要性を増していますが、同時に労働者自主福祉運動の原点への理解が薄れつつある現状も見逃せません。今こそ私たちは運動の理念を再確認し、その活性化に力を注ぐ必要があります。

また昨年の参議院選挙では、ヘイトスピーチや偽情報の流布、排外主義的な言動が見受けられました。ヘイトスピーチは社会の分断を招き、共生社会を脅かし、ひいては平和を損なう危険な行為です。労福協として、国籍や民族を問わず、誰もが尊厳をもって生きられる社会の実現を強く求め続けてまいります。

本年も「助け合い」の精神を広げ、労働運動と労働者福祉運動が一体となって、貧困のない、誰ひとり取り残さない、平和で寛容な社会の実現に向けて尽力する決意です。

本年の皆様のご健勝と益々のご発展を祈念し、年頭のご挨拶といたします。

謹んで初春の

お慶びを申し上げます。

今年の干支は「午年」です。いわゆる丙午（ひのえうま）と言われる年です。馬は、神社に奉納される「絵馬」として、神様の使いとして願いを馬に乗せて届けるとされ、現代においても、初詣で絵馬を奉納するなど、「願いを届ける存在」として幸運とご縁に特別な意味を持つ干支として有名です。

また、今年には六十年に一度の丙午（ひのえうま）とされ、「丙」は太陽を意味し、「午」は火の気を意味すると言われ、双方が火として重なり合くと情熱や行動力が増幅され、一気に物事が動き出す年と言われています。

「労働者自主福祉運動」が「労働運動」と両輪で加速していけるよう、本年もご指導宜しくお願い申し上げます。  
 （事務局 局長）





## 迎春

労働者福祉中央協議会  
会長 芳野 友子

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、7月に実施された第27回参議院選挙により、衆参両院で少数与党となる政治情勢となり、政局の構図が大きく変化しました。こうした政治情勢の中、食料品やエネルギーなど生活に直結する物価の上昇が続くなど、国民生活の厳しい状況は改善されていません。

労福協が進める「高等教育費負担の軽減」については、昨年3月に「大学等における修学の支援に関する法律」（大学等修学支援法）の改正が実現しました。しかし、支援対象は扶養する子が3人以上の多子世帯など一部の拡充に留まる結果となりました。高等教育への進学率が9割近くに上る中、同じ学生であっても支援を受けられる人と受けられない人が発生しており、学生間でも分断が生まれています。私たちには引き続き、教育の機会均等や奨学金制度の改善を通じて、誰もが安心して学ぶことのできる社会の実現に向けた取り組みが求められています。

また、協同組合運動の振興と労働者福祉運動の発展に向けた取り組みとして、昨年は2025国際協同組合年を記念して労働団体・事業団体・地方労福協はもちろんのこと、地域の様々なネットワークとの連携を推進してきました。本年も引き続き、お互いを支え合い助け合う、地域共生社会の実現をめざす取り組みとして、具体的な対応を進めていきます。

今、私たちはめまぐるしく変化する社会に生きています。しかし、社会がいかに変化しようとも、労福協の理念である「すべての働く人の幸せと豊かさをめざして、連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくる」ことは変わりません。私たちは、本年も「福祉はひとつ」の思いの下、社会的な連帯と共助の輪を広げ、労働者福祉の取り組みを力強く展開していくことをお誓い申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



## 恭賀新年

東北労働金庫秋田県本部  
本部長 才村 泰彦

新年おめでとうございます。

構成組織の皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、東北労働金庫の各種キャンペーンや取り組みに対しまして、特段のご理解、ご協力を賜りましたことに、厚く感謝とお礼を申し上げます。

さて、私たちの生活は、多発する自然災害や食料品をはじめとする物価高騰により厳しさを増しています。加えまして、災害に匹敵するようなクマ出没や人身被害の増加により、社会・経済への影響が懸念される状況にあります。

そのような中、東北労働金庫では、組合員の皆様の資産形成の提案・相談を積極的に取組むとともに、家計・生活を支える生活応援運動を展開し、勤労者の生活に寄り添う活動を実践してまいりました。

また、格差や貧困、環境保全などの社会的課題と向き合い、皆様から「ろうきんふれ愛預金」などでお預かりをした大切な意思のあるお金を、社会貢献活動に活用させていただいております。

金融環境は大きく変化しておりますが、東北労働金庫は「福祉金融機関」としての役割を果たせるよう運動と事業を進め、皆様に寄り添い続ける「ろうきん運動」を一層、充実・強化してまいります。

本年が、労福協に結集する皆様にとりまして実り多い年となりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



## 謹賀新春

こくみん共済 coop

秋田推進本部

本部長 澤田 宏

新年あけましておめでとうございます。

秋田労福協の構成組織の皆さまにおかれましては、すこやかに新年をお迎えのこととお慶びを申し上げます。旧年中は、こくみん共済 coop の事業・運動に格段のご理解、ご協力を賜りましたことに、厚く御礼申し上げます。

昨年は、国連が定めた2度目の「国際協同組合年」として、世界的に協同組合の認知向上などを目的とした取り組みが実施されました。私たちの住む秋田県においても、県内の協同組合組織の協力のもと、「協同組合×SDGs フェスティバル」等が開催され、協同組合の連携や活動の輪がさらに広がったと感じています。

さて、全国的に「気候変動に伴う異常気象の頻発化・激甚化」が続いており、私たちの命と暮らしを守る取り組みが求められています。また、2026年3月には、東北地方に甚大な被害を及ぼした東日本大震災発生から15年の節目を迎えます。震災当時の記憶が薄れつつある今こそ、東日本大震災の教訓を風化させないために、住まいの保障点検活動や防災・減災の取り組みを進めてまいります。

さらには、「長引く物価の高騰」「人口減少・少子高齢化」などの厳しい環境の中、こくみん共済 coop は「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」という変わらぬ理念の実現に向けて「たすけあいの輪」をむすぶ活動を進めてまいります。また、組合員・協力団体・共創パートナー団体との関係をさらに深めていくために役職員一丸となって取り組んでいきます。

むすびに、こくみん共済 coop の諸活動に対するご支援やご協力をお願いするとともに、皆さまの益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



## 新春来福

一般財団法人

秋田県労働会館

専務理事 渡邊 幸則

新年あけましておめでとうございます。

労福協の各構成組織の皆様におかれましては、おすこやかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、公益目的事業「ライフサポートセンターあきた」の活動に対しましてご理解とご支援に感謝申し上げます。そして、秋田県労働会館「フォーラムアキタ」をご愛顧いただき誠にありがとうございます。

秋田県労働会館の公益目的事業でありますライフサポートセンターあきた「暮らしなんでも相談」は2008年の開設から2025年8月で通算の相談件数が4,000件を超えました。多くの皆様から寄せられる相談に対し、秋田労福協とアドバイザーとともに、相談者の悩みや不安、疑問の解決に向けた取り組みとして対処しております。今後も事業の充実に努めてまいります。

秋田県労働会館は、構成組織の皆様のおかげで賃貸や会議室のご利用など、事業が順調に推移しております。今後もより一層努力してまいりますので、皆様のご利用をお願い申し上げます。

皆様に実り多い年になりますことをご祈念いたしまして年頭のあいさつといたします。

**特定社会保険労務士もお応えします(相談日限定)**

特定社会保険労務士の  
相談日はお問い合わせ下さい

ライフサポートセンターあきた

秘密厳守

だから安心して  
ご相談いただけます。

# 暮らしの 相談

相談無料

※専門業務に相談する  
場合は、別途料金が  
かかる場合がございます。

労働問題・金融・生活保障  
福祉・法律・奨学金 などの  
相談受け付けます

気軽に相談に行こう!!

日常生活で起る様々なトラブルや悩み事、困ったことなどの解決策を一緒に考えます。

お気軽にご相談ください!

タイムスマネ  
からもちがります

## 0120-980-669

相談受付 平日(土・日・祝祭日を除く) 相談時間 午前10時～午後5時

※ご来場の際は、アドバイザーとの面接相談にも応じております。



## 地区労働福祉協議会



### 大館鹿角地区労働福祉協議会 会長 山内 一滋

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は、大館鹿角地区労働福祉協議会の活動に対し、皆さまから温かいご支援ご協力いただき、心から御礼申し上げます。

地球規模の気候変動や激甚化する自然災害により、秋田県内においても毎年のように記録的な大雨が発生し住民生活や観光、農業等地域経済へ大きな損害を与えています。

このような状況だからこそ、暮らしの安全・安心を守り、助け合い・支え合う労働者福祉がより必要であります。大館鹿角地区労福協は生活者の不安解消のためにも地域に寄り添い、地域生活を支え、すべての人が安心して暮らせる社会を目指して信頼と共感を得る活動を継承・発展させて参ります。

2026年が皆様にとって実り多き年になりますよう祈念し、新年を迎えての挨拶といたします。今年もよろしくお願い申し上げます。

### 男鹿潟上南秋地区労働福祉協議会 事務局長 牧野 正人

謹んで新春をお祝い申し上げます。

構成組織の皆様とご家族の皆様方におかれましては、健やかに新年を迎えられますことを心よりお慶び申し上げます。

本年も引き続き労働者福祉事業団体の東北労働金庫・こくみん共済 coop の事業推進にご尽力いただきたくよろしくお願いいたします。

新しい年が皆様にとって、実り多い1年となりますよう祈念申し上げます年頭の挨拶とさせていただきます。



# 福祉はひとつ

### 秋田地区労働福祉協議会 会長 田口 司

謹んで新春の祝詞を申し上げます。

旧年中は、皆様から秋田地区労福協の活動に対し、多大なるご支援をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。

本年も労働福祉運動の基本理念である助け合いの精神のもと、お互いを思いやり、助け合うことで、地域で暮らす皆様の絆が、より深まる一助となるよう活動して参りたいと考えておりますので、本年もよろしくお願い致します。

【 秋田地区・男鹿地区合同開催『スポーツ交流会』 】



【 クリーンアップ 】



### 本荘由利地区労働福祉協議会 会長 清野 英之

新春の候、皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

本荘由利地区労働福祉協会は、本年も安全で働きがいのある職場づくりと、地域福祉の向上に努めてまいります。

皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。

能代山本地区労働福祉協議会  
会長 工藤 光

新年明けましておめでとうございます。

構成組織の皆様の日頃の労働福祉運動に対する御協力に感謝申し上げます。

さて、昨年度はなんと言っても秋田県内はクマの被害が著しい年でありました。

更に毎年必ず豪雨災害も起きております。今後もこのような災害は更に増えていくと思われま

す。その為にも各構成組織の組合員に災害に対する補償が有りますよ、というお知らせをしっかりとお伝えしていくことが、労働福祉に対する我々労福協の運動だと思っています。

組合員の皆さまが今年も笑って暮らして生活していけるように邁進して参りますので、本年もよろしくお願い致します。

【 第21回定期総会 】

本地区労働福祉協議



大曲仙北地区労働福祉協議会  
会長 鈴木 幹

新年の挨拶と日頃の労福協の事業参加への感謝を述べさせていただきます。

また、最低賃金が全国最下位を脱した一方で、実質賃金は低下しております。こうした中で、共助の精神に基づく労働福祉事業こそが労働者の生活を守る術であり、家計の見直しと共に労福事業を活用いただきますようお願いいたします。今後も大曲仙北地区労福協の活動を通じ、生活防衛と生活向上に確実に取り組みますので、引き続き、ご支援をお願い致します。

横手平鹿地区労働福祉協議会  
会長 岩佐 真

新年明けましておめでとうございます。

さて、昨年は国連が定めた国際協同組合年であり、改めて、その役割と重要性を再認識する年になりました。

横手平鹿労働福祉協議会は、協同組合の基本理念である『助け合い・支え合い』の輪を広く浸透させるとともに、働くものの福祉（しあわせ）向上を目指し、労福事業団体と連携し、労働者自主福祉運動の取り組みを推進してまいります。本年もよろしくお願いたします。

湯沢雄勝地区労働福祉協議会  
会長 門田 実

皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えることとお慶び申し上げます。

さて、物価高が終息する気配を見せず、勤労者の生活は不安ばかりが先走る現状にありますが、こうした時だからこそ労働者福祉事業を通じた安心・安全社会の構築に向けて、取り組みを強化してまいる所存です。

本年も、湯沢雄勝地区労働福祉協議会と東北労働金庫湯沢支店、こくみん共済 coop 大仙支所に対するご指導・ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

【横手平鹿地区・湯沢雄勝地区労福協 合同学習会】



チャリティ金贈呈式 各福祉団体へ 10万円の寄付贈呈



12月9日（火）フォーラムアキタにて各福祉団体・フードバンク団体へ寄付金を贈呈するチャリティ金贈呈式を行いました。9月に行われたチャリティゴルフ大会で集まった協賛広告代・カンパ金に加え、秋田地区・男鹿地区合同スポーツ交流会（2回開催）の参加者よりカンパ金を頂き、11団体への寄付と、連合秋田復興の森「植樹祭」への支援として助成金を寄贈する予定です。

# 第15回フードドライブ活動



次回は2月予定

第15回フードドライブキャンペーンを2025年10月6日(月)～17日(金)の期間で開催しました。物価高騰により家庭での備蓄も難しくなっている中、カップ麺・ペットボトルの飲み物など401点199kgもの食料品が集まりました。



### 『フードバンクあきた』

12月が近づくとクリスマスや年末と子供食堂で子供たちへの菓子や飲み物を配る事が多く、特に喜ばれる。毎回たくさんの寄贈ありがとうございます。

### 『たすけあいネットあゆむ』

フードバンク事業を始めた頃と、フードバンクの取り巻く環境も変化してきている。今は他人より自分の生活で大変な時に、このようにたくさんの寄贈を頂けて嬉しいです。

## 全国福祉強化

## キャンペーン



### ろうきん・こくみん共済 coop・秋田労福協3者で産別訪問実施！



全水道秋田労働組合



紙パ連合秋田協議会



JEC 連合秋田地方連絡会

全国福祉強化キャンペーンとして、10月～12月東北労働金庫秋田県本部およびこくみん共済 coop と連携し、産別訪問活動を行いました。2025年は国連が定めた「国際協同組合年」であることから、今年度は労働者自主福祉事業団体が協同組合組織としてさらに広く社会から支持される契機となるよう、各労働組合と連携して取り組み要請しました。

#### 《 要請内容 》

- 1. 労働者自主福祉運動の取組強化について
- 2. 労働者福祉運動の継承の担い手育成  
(人材育成) について



JR 総連秋田県協議会



秋田県教職員組合

## 第7回ライフプランセミナー

## ネンキンで変わる あなたのライフプラン

11月7日（金）秋田地区労働福祉協議会との共催でイヤタカにおいて第7回労福協ライフプランセミナーを開催、セミナーには77名が参加しました。はじめに秋田県労福協事務局長の藤井氏より「労働者福祉運動のこれまでとこれから」と題し労働者自主福祉運動の意義と重要性について説明し、次に「ネンキンで変わるあなたのライフプラン」と題し、年金制度の概要と働き方と年金受給額の関係など、特定社会保険労務士の資格を持ち「ライフサポートセンターあきた」のアドバイザーでもある大泉三三男氏より講演をいただきました。

参加者からは、「難しい内容だったが、しっかりと知識を深めたい」「年金についての知識が無く、勉強が必要だと感じた」「今後の生活に非常に役立った」「年に1回程度このようなセミナーがあれば良いと思う」「資産形成に関する具体的な方法をもっと詳しく知りたい」との声が寄せられました。



講 師  
特定社会保険労務士  
大泉 三三男氏



## お 知 ら せ



### ◎「2026年度労働者福祉に関する政策制度要請」提示予定！

日 時 2026年1月20日(火) 11:00 場 所 「県庁 第二庁舎」

### ◎税務署確定申告の相談及び申告受付

期 間 2026年2月16日(月)～3月16日(月)予定

会 場 秋田県労働会館「フォーラムアキタ」 ☎ 018-833-2335（市民市場近く）

### ◎2025年度秋田労福協第研究集会



中央労福協 新事務局長  
佐保 昌一氏

日 時 2026年2月3日(火) 10:00 予定

場 所 「イヤタカ」

講 師 中央労福協 事務局長 佐保 昌一 氏

2025年11月22日に行われた中央労福協第67回定期総会にて、新たに事務局長に就任。労福協の今後について講演を行います。

講 師 一般社団法人フードバンクあきた 代表理事 林 多実 氏

2016年8月にフードバンクあきたを立ち上げ。フードバンクの現状について講演を行います。ぜひ、ご参加ください！



### フレイクタイム 頭の体操

イヌは1つ持っている、ネコは持っていないのにウマが4つ持っているのはなんででしょう。(答えは8ページ)



### 編集後記

新年明けましておめでとうございます。

午年は、エネルギーで前進するかに

満ちた年とされています。新しい挑戦を恐れず、積極的に前向きな行動で運気を高め、皆様にとって飛躍の年になりますように（G. N）



# 謹んで新春のお慶びを申し上げます

社会・生活環境が大きく変化する中で働き方やライフスタイルの多様化が進んでいます。環境が変わり続けるいまの時代だからこそろうきんは労働組合との連携をさらに強固にし最も身近で信頼される存在として組合員みなさまに寄り添い生涯にわたり力強くサポートしていきます。

はたらくあなたの、いちばんそばに



東北労働金庫秋田県本部  
〒010-0951  
秋田市山王4-4-13 ☎018(866)1315  
<https://www.tohoku-rokin.or.jp>



# 謹んで新春のお慶びを申し上げます



公式キャラクタービットくん

## マイカー共済

自動車総合補償共済

安心と笑顔を乗せて走ろう

カーライフに安心を、出費を抑えて日々をもっと豊かに

### 安心の理由

事故受付は24時間365日

事故発生から解決まで、しっかりサポートします。

多彩なコミュニケーション

WEB面談システムやチャット機能もご利用いただけます。

充実したロードサービス

故障などのトラブルも、24時間365日サポートします。

こくみん共済

全国労働者共済生活協同組合連合会



秋田推進本部

(秋田県労働者共済生活協同組合)

TEL.018-824-6031

〒010-0817 秋田市泉菅野1-1-12

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

こくみん共済 NEWS

0525A006

共済ショップの詳しい情報はこちら

公式HP

